

厚生労働  
大臣賞

## スクリーニング工法を活用した漏水調査

検針員による漏水点検



熟練技術者による漏水検査



スクリーニング

## 大きなメリット

1. 高い調査実施率
2. 調査時間の短縮
3. 広範囲の調査を短期間で実施
4. 調査費用の縮減
5. お客様の不審、不安感の払拭

水道分野

時間積分式漏水発見器による  
効率的な漏水発見手法 (スクリーニング工法)

## 取組概要

多くの水道事業体は、有収率の維持、向上を目的として定期的に漏水調査を行っている。効率的な漏水発見手法であるスクリーニング工法は、当社が共同開発した時間積分式漏水発見器を使用して一次調査を行い、その結果から抽出される漏水の可能性の高い箇所のみを熟練技術者が漏水箇所の特定を行う効率的な漏水発見手法である。スクリーニング工法の導入を進め、国内水道事業体の有収率の向上に貢献する。

## 受賞理由

調査機器の操作に特別な技能を必要としないことから、使用料金算定のため定期的に実施している水道メーターの検針作業と併せた調査が可能である。熟練技術者の減少という課題もあるなか、漏水の恐れがある箇所を絞り込むことで効率的に熟練技術者による調査業務が実施でき、漏水の早期発見につながる点が評価された。

## 取組のポイント

従来の漏水調査では、対象戸数全戸に対して熟練技術者が音聴調査をする必要があった。スクリーニング工法は、時間積分式漏水発見器を使用して一次調査を行うことで、熟練技術者が戸別音聴調査をする戸数を全数の約10%まで絞りこむことができる。これにより、熟練技術者の作業量を大幅に削減できることから、技術継承が難しい限られた熟練技術者の更なる有効活用が図れる。

さらに、特別な技術を必要としない時間積分式漏水発見器を検針員が使用して、検針時に一次調査を行うことで、短期間でより広範囲の調査が可能となる。

## 受賞者について



## 受賞者

東京水道サービス株式会社  
堀口 素 / 佐藤 圭一 / 大島 賢一 / 小泉 修 /  
坂本 剛夫 / 村山 孝之 / 板垣 洋

## コメント

この度、「厚生労働大臣賞」として評価されたこと、大変光栄に存じます。関係者並びにご採用いただきました事業体の皆様に感謝申し上げます。

今後も、「TSリークチェッカーによるスクリーニング工法」を活用し、全国の水道事業の維持管理に貢献出来るよう取り組んで参ります。

## 団体概要

当社は、東京水道グループの一員として主に技術系業務の一翼を担い、公共性と効率性を両立させながら、お客さまに安全でおいしい水を安定的に供給する役割を担っています。また、東京水道で培ったノウハウを生かし、他の国内外水道事業体の人材育成や、このTSリークチェッカーを用いた無収水率改善等にも貢献しています。

## 問い合わせ先

東京水道サービス株式会社 プロジェクト推進部  
課長 板垣 洋  
TEL 03-5320-9423 itagaki-hiroshi@tssk.jp